

## 第五次長崎市経済成長戦略の各重点施策の事業化について

【目次】	【ページ】
1 市内企業の資金繰り状況について	2
2 コロナ禍や物価高騰の影響を受ける中小企業向け支援について	5
3 施策体系及び施策の構成と展開イメージについて	6
(1) 基本目標A 新産業・スタートアップの視点	7
(2) 基本目標B 地場産業の視点	8
(3) 基本目標C 事業継続・雇用の視点	10
(4) 重点施策について	12
ア 重点施策1 情報・環境関連分野	13
イ 重点施策2 海洋・ものづくり分野	14
ウ 重点施策3 生命科学関連分野	15
エ 重点施策4 交流分野	16

商 工 部

令和4年11月

# 1 市内企業の資金繰り状況について

## (1) 国の動き

### ア 通達

●「事業者の実情に応じた資金繰り支援等の徹底について」(令和3年9月10日)  
金融機関各団体に対し、事業者の業況を積極的に把握した上で、ニーズに応じた資金繰り支援等に丁寧かつ迅速に対応するよう要請。

- ・ コロナの影響を直接・間接に受けている飲食業者、旅客運送事業者などや、これらの事業者と取引をしている事業者など、中小企業は勿論のこと、大企業・中堅企業も含めた事業者への影響を踏まえ、最大限柔軟な資金繰り支援を行うこと。
- ・ 既往債務の条件変更について、返済期間・据置期間の長期の延長等を積極的に提案するなど、実情に応じた長期での返済猶予等の最大限柔軟な対応等を継続すること。

●「年末の資金繰り支援の徹底等について」(令和3年12月21日)

金融機関各団体に対し、資金需要の高まる年末に向け、資金繰りに重大な支障が生じることのないよう、より一層の金融仲介機能の発揮が期待されることから、足下の財務内容等のみで機械的・硬直的な判断をせず、事業者の実情を積極的に・的確に把握し、最大限顧客に寄り添った支援を徹底するよう要請。

●「『原油価格・物価高騰等総合緊急対策』を踏まえた資金繰り支援の徹底等について」  
(令和4年5月11日)

各協会に対し、コロナの影響長期化と、原油価格・物価高騰等の影響への懸念に対し、「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」において中小事業者等への資金繰り支援等が盛り込まれたことから、資金繰り支援の徹底等について改めて要請。

### イ 金融庁公表の全国調査

●「金融機関における貸し付け条件の変更の状況について(令和2年3月10日から令和4年9月末までの実績)」によると、債務者が中小企業者である場合の返済期間の延長など申し出についての条件変更は全体で 98.9%と高水準で推移。

### ウ 報道情報

●コロナ「息切れ倒産」相次ぐ ～ゼロゼロ融資で過剰債務 再建断念～  
(日本経済新聞 令和4年9月5日記事抜粋)

日本政策金融公庫によると、21年3月末までに実行されたコロナ関連融資の57%は22年3月末までに元金返済が始まった。全体の13%は予定通りの返済が難しいとして追加融資や条件変更を申し出た。

●中小企業の借り換え促進 ～実質無利子融資 返済控え～  
(長崎新聞 令和4年11月1日記事抜粋)

政府は、新型コロナウイルス禍で中小企業の資金繰りを助けるために実施して

いる実質無利子・無担保融資（ゼロゼロ融資）を巡り、新たな支援策を年内に策定する。来年夏ごろに返済が本格化するのを前に、期間の長い融資への借り換えを促す。

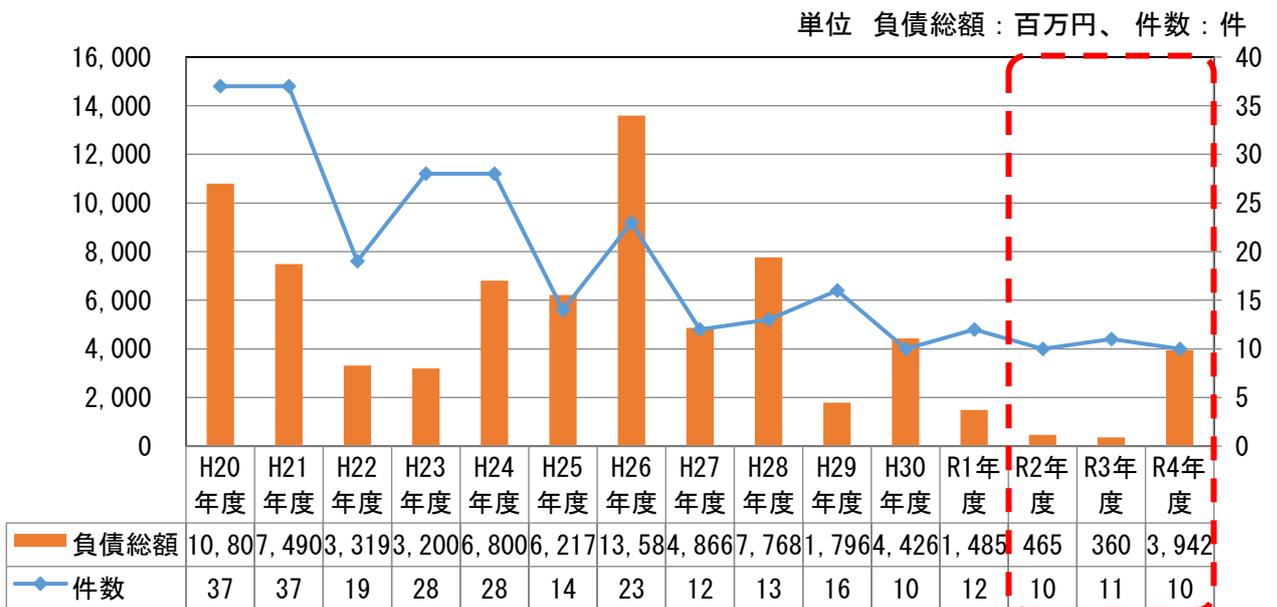
（中略）ゼロゼロ融資は政府系金融機関が2020年3月に、民間の金融機関は同年5月に始めた。民間融資の期間は10年で、最大5年は元本の返済を猶予できる。ただ、残りの5年だけで全額を返済する場合は月々の支払額が膨らむため、融資から3年程度で返済を始める企業が多いという。コロナの打撃が特に大きい宿泊や飲食業を中心に、膨らんだ債務をどう返済するかが課題となっていた。

(2) 長崎県の動き

影響を受けている県内中小企業者の資金繰りの円滑を図るための緊急資金繰り支援資金（環境変化対策）について、既往債務の借換え等に対応するため、令和4年度9月補正予算で金融機関への預託額追加により融資枠を100億円から200億円に拡大。

(3) 市内倒産件数及び負債総額

令和4年度は9月時点だが、すでに倒産件数10件、負債総額は39億4,200万円と、負債総額が大きく上昇している。



（東京経済株式会社「長崎県内企業倒産状況（負債1,000万円以上）」抜粋）

〔参考〕倒産した主な事業者

業種	商号	負債総額 (千円)	原因
茶加工・販売	(株) お茶の山口園ほか	2,910,000	受注・売上不振
菓子製造販売	(株) お菓子のアリタほか	379,000	受注・売上不振
水産練製品製造販売	(株) まるなか本舗	447,000	受注・売上不振

(4) 関係機関への聞き取り内容

- コロナ、円安・物価高騰の影響調査を行い、大部分が「支援が不要」との回答で、一部の「支援が必要」と回答した事業者に対してはヒアリングを実施。状況に応じて融資等の支援を行った。
- 企業の倒産について、ゼロゼロ融資の返済が本格化する来年度上半期あたりが気になっている。このタイミングで事業の立て直しができているかどうかで二極化すると思われる。
- すでに返済を開始している企業はあるが、今後順次増加し、令和5年6月に新たな返済が始まるピークが来る。
- 1年前から潮目が変わってきており、今年度は特に民間金融機関へは設備資金等への前向きな投資相談が増えているようで、コロナ禍で収益が低下しても利益を出しているところは多い。

【参考】民間金融機関による信用保証付き融資

1 市の融資制度「中小企業災害復旧等支援資金」

融資上限	1企業あたり2,000万円	融資期間	運転7年、設備10年（据置1年）
保証料	0%（市が全額補給）	金利	1.4%
融資要件	・危機関連保証の認定を受けたこと ・新型コロナウイルス感染症に起因して、SN保証4号の認定を受けたこと ・新型コロナウイルス感染症に起因して、SN保証5号の認定を受けたこと		
融資実績	14件、99百万円（令和4年9月末時点）		

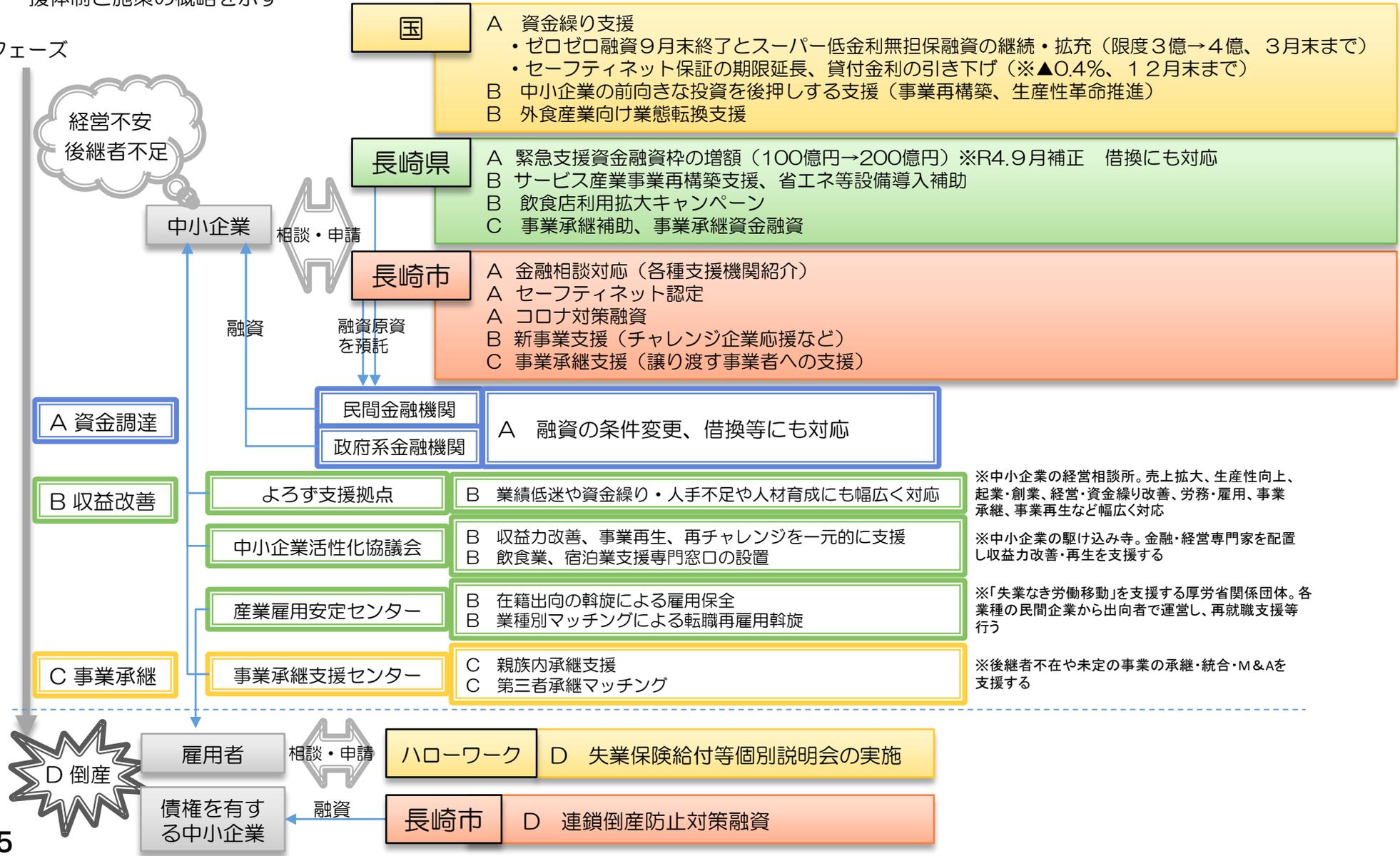
2 県の融資制度「緊急資金繰り支援資金（環境変化対策）」

融資上限	1企業あたり1億円	融資期間	運転・設備10年（据置2年）
保証料	年0.05%~0.90% ※ただし、SN保証4号又は危機関連保証認定を受けた場合は0.05%。 SN保証5号認定を受けた場合は0%。		
金利	1.3%		
融資実績	2,656件、43,646百万円（令和4年9月末時点、保証承諾ベース）		

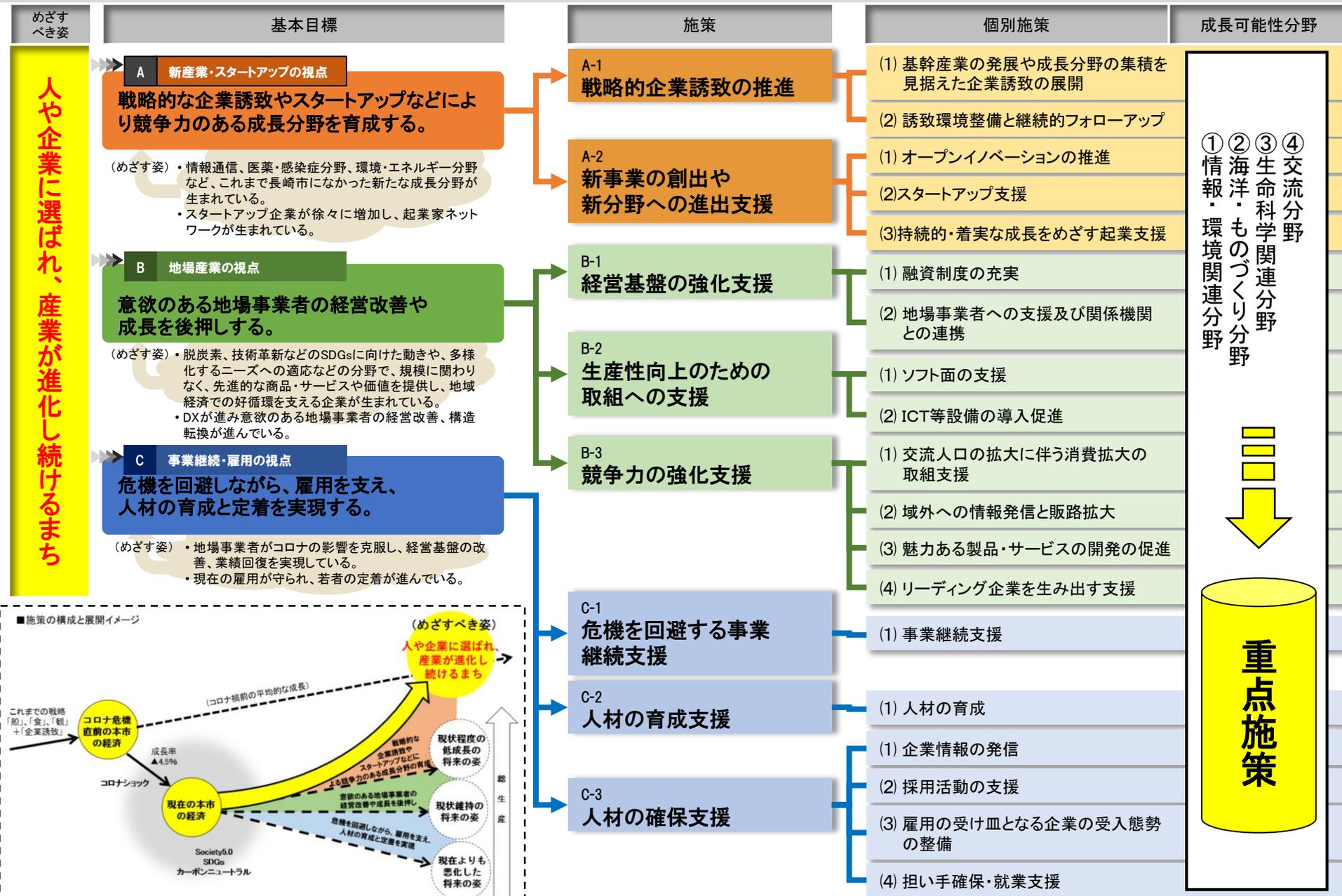
## 2 コロナ禍や物価高騰の影響を受ける中小企業向け支援について

コロナ禍やその後の物価高騰に苦しむ中小事業者の資金繰り支援、経営改善、事業譲渡などの支援について、長崎市、国、県、関係機関の支援体制と施策の概略を示す

フェーズ



### 3 施策体系及び施策の構成と展開イメージについて



戦略的な企業誘致やスタートアップなどにより競争力のある成長分野を育成する。

⇒P3

A-1 ⇒P3  
戦略的企業誘致の推進

⇒P3

(1) 基幹産業の発展や成長分野の集積を見据えた企業誘致の展開

- ①企業立地推進事業【予算額389,064千円】[重点施策1・3]
- ②長崎県産業振興財団負担金【予算額1,500千円】

⇒P4

(2) 誘致環境整備と継続的フォローアップ

- ①企業立地推進事業【予算額389,064千円】[重点施策1・3]
- ②長崎県産業振興財団負担金【予算額1,500千円】

A-2 ⇒P4  
新事業の創出や新分野への進出支援

⇒P5

(1) オープンイノベーションの推進

- ①新産業・起業チャレンジ促進事業【予算額44,880千円 拡大】[重点施策1・3]

⇒P5

(2) スタートアップ支援

- ①新産業・起業チャレンジ促進事業【予算額44,880千円 拡大】[重点施策1・3]
- ②産学連携・創業支援事業【予算額22,073千円】[重点施策3]

⇒P5

(3) 持続的・着実な成長をめざす起業支援

- ①産学連携・創業支援事業【予算額22,073千円】[重点施策3]
- ②商工業振興対策資金預託金事業【予算額593,800千円 拡大】
- ③商工業振興対策資金等保証料補助金【予算額14,332千円】

意欲のある地場事業者の経営改善や成長を後押しする。

⇒P6

B-1 ⇒P6  
経営基盤の強化支援

⇒P7 (1) 融資制度の充実

- ①工業振興対策資金預託金事業【予算額593,800千円】
- ②商工業振興対策資金等保証料補助金【予算額14,332千円】

⇒P7 (2) 地場事業者への支援及び関係機関との連携

- ①中小企業サポート活動事業【予算額11,087千円】
- ②事業承継支援事業【予算額3,250千円】
- ③地区商工会補助金【予算額13,250千円】
- ④商店街等を核とする地域のにぎわい創出支援事業【予算額1,200千円】
- ⑤商店街等にぎわい復活支援事業【予算額150,000千円 拡大】
- ⑥商店街共同施設等整備事業【予算額10,000千円】
- ⑦農業振興施設整備事業費補助金(担い手農家支援施設)【予算額99,500千円】
- ⑧長崎市農業団体運営費補助金【予算額1,730千円】
- ⑨水産技術試験研究事業【予算額3,565千円】

B-2 ⇒P8  
生産性向上のための取組への支援

⇒P9 (1) ソフト面の支援

- ①ものづくり支援事業【予算額8,857千円】[重点施策2]
- ②中小企業サポート活動費【予算額11,087千円】
- ③観光地域づくり推進事業【予算額175,065千円】[重点施策4]

⇒P9 (2) ICT等設備の導入促進

- ①チャレンジ企業応援事業【予算額300,896千円 拡大】[重点施策1・2・3]
- ②スマート水産業推進事業費補助金【予算額1,200千円 新規】
- ③輸出向けHACCP等対応施設整備【予算額25,000千円】
- ④持続可能な新水産業創造事業【予算額8,000千円】
- ⑤農業振興施設整備事業費補助金(担い手農家支援)【予算額99,500千円】

## 競争力の強化支援

⇒P10

(1) 交流人口の拡大に伴う消費拡大の取組支援

- ①長崎街道シュガーロード推進事業【予算額2,107千円】
- ②観光地域づくり推進事業【予算額175,065千円】**[重点施策4]**
- ③「長崎和牛・出島ばらいろ」ブランド強化事業【予算額1,000千円】
- ④旬の魚イベント拡大支援事業【予算額1,200千円】

⇒P11

(2) 域外への情報発信と販路拡大

- ①地域商社と連携した販路拡大事業【ゼロ予算事業】
- ②水産練り製品ブランド化支援事業【予算額500千円】
- ③ものづくり支援事業【予算額8,857千円】**[重点施策2]**
- ④**SNS等活用支援事業【予算額37,864千円 新規】**
- ⑤物産振興推進事業【予算額1,150千円】
- ⑥貿易対策活動事業【予算額3,259千円】
- ⑦長崎港活性化センター補助金【予算額4,000千円】
- ⑧がんばらんば長崎市応援寄附推進事業【予算額678,333千円】
- ⑨**さしみシティ推進事業【予算額10,262千円 拡大】****[重点施策4]**
- ⑩輸出向けHACCP等対応施設整備【予算額25,000千円】
- ⑪水産物展示商談会出展事業【予算額1,250千円】

⇒P12

(3) 魅力ある製品・サービスの開発の促進

- ①**ナイトタイムエコノミー推進事業【予算額24,146千円 拡大】****[重点施策4]**
- ②**クラウドファンディング活用支援事業【予算額3,212千円 新規】**
- ③**チャレンジ企業応援事業【予算額300,896千円 拡大】****[重点施策1・2・3]**
- ④「若者×シュガーロード」新商品開発支援事業【予算額3,983千円 新規】
- ⑤観光地域づくり推進事業【予算額175,065千円】**[重点施策4]**

⇒P12

(4) リーディング企業を生み出す支援

- ①地域未来投資促進法に係る支援事業等【ゼロ予算事業】

危機を回避しながら、雇用を支え、人材の育成と定着を実現する。

⇒P13

C-1 ⇒P13

### 危機を回避する事業継続支援

⇒P13 (1) 事業継続支援

- ①商工業振興対策資金預託金事業【予算額593,800千円】
- ②商工業振興対策資金等保証料補助金【予算額14,332千円】
- ③中小企業サポート活動事業【予算額11,087千円】
- ④漁業制度資金利子補給補助金【予算額480千円】
- ⑤漁業資金債務保証料補助金【予算額1,761千円】

C-2 ⇒P14

### 人材の育成支援

⇒P14 (1) 人材の育成

- ①ものづくり支援事業【予算額8,857千円】[\[重点施策2\]](#)
- ②「若者×シュガーロード」新商品開発支援事業【予算額3,983千円】
- ③観光地域づくり推進事業【予算額175,065千円】[\[重点施策4\]](#)

## 人材の確保支援

⇒P15

## (1) 企業情報の発信

①若年者雇用促進事業【予算額25,449千円】

⇒P16

## (2) 採用活動の支援

①若年者雇用促進事業【予算額25,449千円】  
 ②ものづくり支援事業【予算額8,857千円】**[重点施策2]**

⇒P16

## (3) 雇用の受け皿となる企業の受入態勢の整備

①若年者雇用促進事業【予算額25,449千円】  
 ②長崎市地産地消振興公社運営費補助金【予算額12,000千円】  
 ③農業次世代人材投資資金交付金事業【予算額18,032千円】  
 ④**新規就農者育成総合対策事業【予算額6,125千円 新規】**  
 ⑤中高年新規就農者給付金事業【予算額5,200千円】  
 ⑥経営継承・発展等支援事業【予算額4,000千円】  
 ⑦農業振興施設整備事業費補助金（農業新規参入促進施設）【予算額25,200千円】  
 ⑧長崎市農業団体運営費補助金【予算額1,730千円】  
 ⑨農業センター運営費【予算額10,959千円】

⇒P17

## (4) 担い手確保・就業支援

①高校生チャレンジショップ事業【予算額719千円】  
 ②長崎市地産地消振興公社運営費補助金【予算額12,000千円】  
 ③**新規漁業就業促進事業【予算額5,780千円 拡大】**  
 ④農業センター運営費【予算額10,959千円】  
 ⑤農業次世代人材投資資金交付金事業【予算額18,032千円】  
 ⑥**新規就農者育成総合対策事業【予算額6,125千円 新規】**  
 ⑦中高年新規就農者給付金事業【予算額5,200千円】  
 ⑧経営継承・発展等支援事業【予算額4,000千円】  
 ⑨農業振興施設整備事業費補助金（農業新規参入促進施設）【予算額25,200千円】  
 ⑩長崎市農業団体運営費補助金【予算額1,730千円】  
 ⑪グリーンツーリズム推進事業【予算額6,139千円】

## (4)重点施策について

重点施策は、長崎市がめざすべき姿の実現を加速化させることを目的に、基本目標ごとの横の施策軸を、縦の分野軸が縦断的に跨ぐ形で位置付けるものです。第五次長崎市経済成長戦略では、情報・環境関連分野、海洋・ものづくり分野、生命科学関連分野、交流分野の4つを位置付け、共通キーワードとして“環境”、“デジタル”、“持続可能性”、“人財”の視点を持ち、民間企業、大学、関係機関、行政が相互に連携し、新産業の創造や既存産業の多角化、交流人口拡大を実現します。

### 重点施策 1

## 情報・環境

### オープンイノベーション※による 情報・環境関連産業の創造と 暮らしを豊かにする新ビジネス創造

- ①地域課題解決による新ビジネス構築の体制構築
- ②高度人材の確保・育成、人材ネットワークの構築
- ③地場企業のDX※推進・生産性の向上と事業承継による新事業創出支援
- ④行政のDX※推進による行政の効率化と住民福祉向上
- ⑤情報・環境関連企業誘致の加速化と域内企業との交流促進等
- ⑥スマート技術を活用した新ビジネスの創出や経済循環・環境保全の仕組みづくり

### 重点施策 2

## 海洋・ものづくり

### “海”を基軸とした製造業の進化

- ①強みを活かした造船業の維持活性化・高付加価値化支援
- ②洋上風力発電事業など環境・エネルギー分野への参入支援
- ③造船インフラや技術を活かした新分野進出・多角化支援

〔重点施策推進に  
おける視点〕

環境  
デジタル  
持続可能性  
人財

### 重点施策 3

## 生命科学

### 大学連携による感染症分野やヘルスケア※ 分野などの新産業創造

- ①地場企業とのオープンイノベーション※による新事業・商品・サービス創出支援
- ②医学系学会など生命科学関連MICE※の誘致等
- ③AI※、IoT※等革新技術を活用したヘルスケア分野の生産性の向上と関連産業の振興
- ④医療・衛生・健康・食分野の関連企業の誘致強化
- ⑤ヘルスケア※分野における新たな官民連携の可能性検討

### 重点施策 4

## 交流

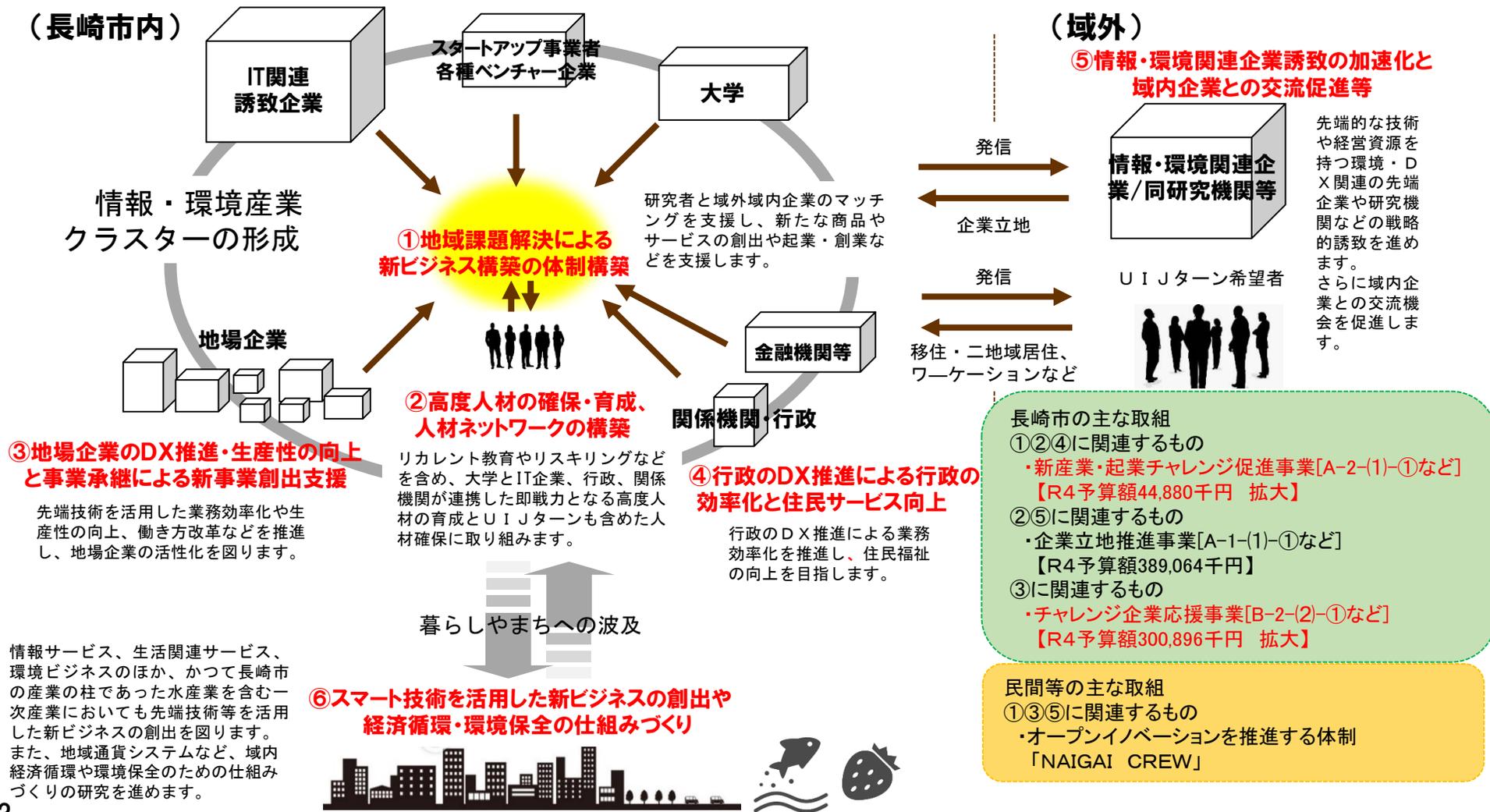
### 100年に一度のまちづくりを契機とした 地域経済の活性化

- ①情報のワンストップ※化
- ②スマート観光プラットフォームの形成
- ③観光資源等の磨き上げ
- ④デジタルコンテンツ※の造成

## ア 重点施策1 情報・環境関連分野

### オープンイノベーションによる情報・環境関連産業の創造と暮らしを豊かにする新ビジネス創造

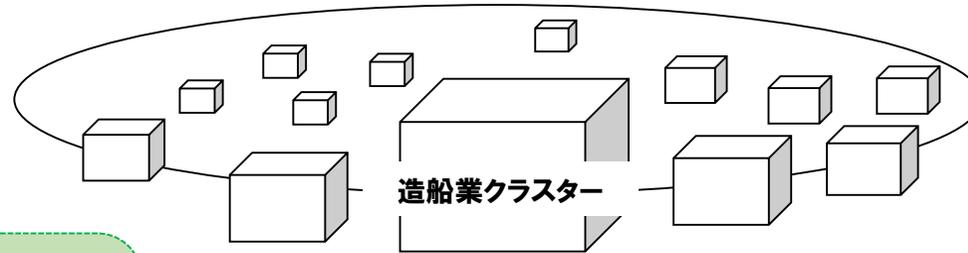
進出が進むIT関連企業のネットワーク化と地場企業等との連携強化により、情報や環境分野などの新たなビジネスの創出や企業誘致を進めます。また、地場企業のDX化の推進・生産性の向上を目指します。



## イ 重点施策2 海洋・ものづくり分野

### “海”を基軸とした製造業の進化

長い歴史で培われた造船業をはじめとする長崎市の海洋関連製造業について、人材や技術、設備などの財産を活かしながら、造船分野の維持・活性化とともに、次代のニーズにマッチした構造転換や新分野進出などを産学官が一体となって後押しすることで、海を基軸とした新時代にふさわしい基幹産業への進化を目指します。



長崎市の主な取組  
②③に関連するもの

・チャレンジ企業応援事業[B-2-(2)-①など]  
【R4予算額300,896千円 拡大】

③に関連するもの

・ものづくり支援事業[C-2-(1)-①など]  
【R4予算額8,857千円】

#### ①強みを活かした造船業の維持活性化・高付加価値化支援

造船業の持続可能な活性化をめざし、クルーズ船メンテナンス事業など強みを発揮できる分野の維持・活性化を官民一体となって推進します。

民間等の主な取組

①②③に関連するもの

・NPO法人長崎海洋産業クラスター形成推進協議会による海洋産業エネルギー関連産業拠点集積の取組み

#### ②洋上風力発電事業など 環境・エネルギー分野への参入支援

製造業で培われた経営資源や高い技術力、更には海に囲まれた長崎市の立地特性を生かし、環境・エネルギー（エネルギー）分野への参入などを推進します。

#### ③造船インフラや技術を活かした 新分野進出・多角化支援

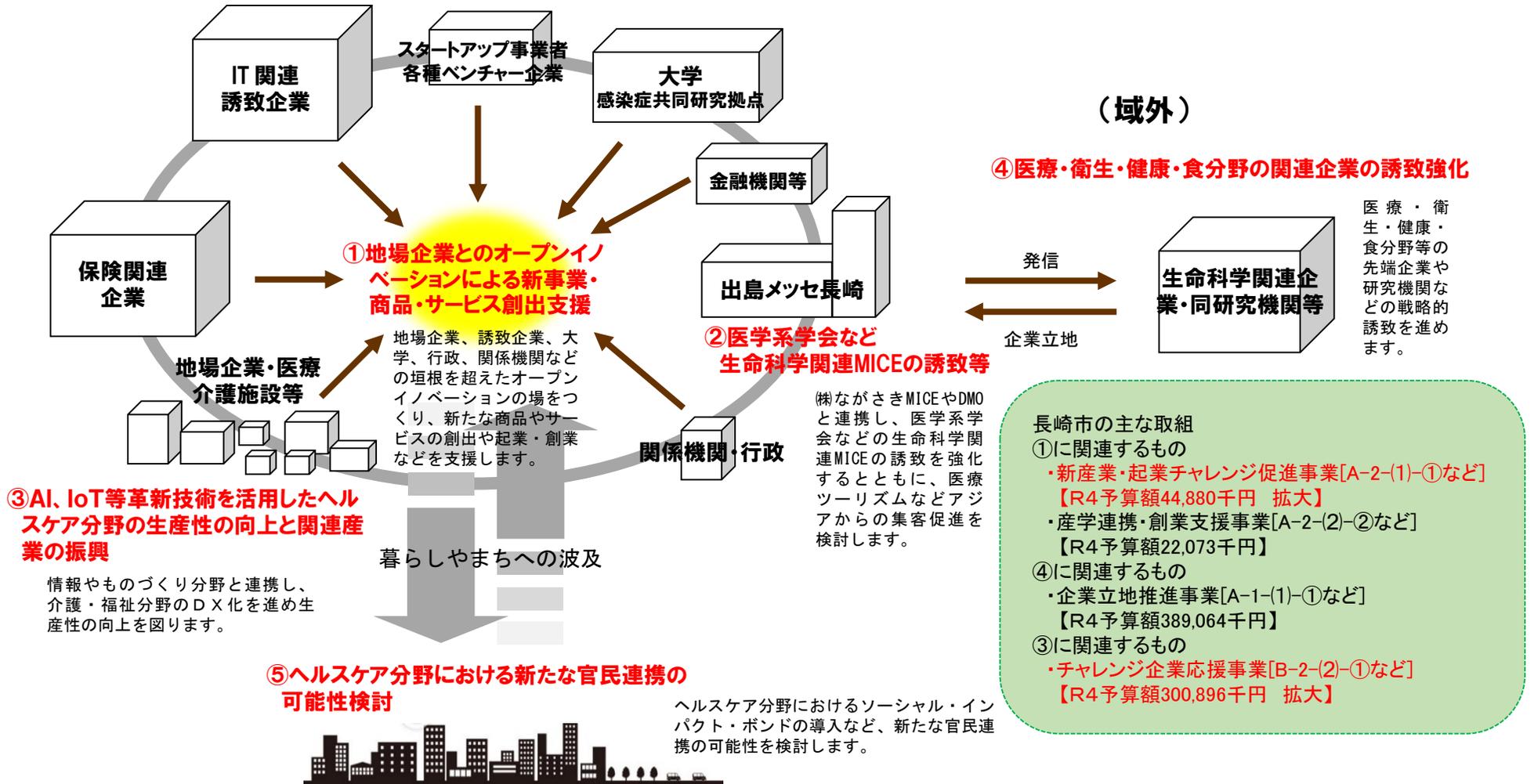
造船業で培われた技術や設備等の既存インフラを活かした新分野への進出支援や多角化、関連企業誘致などを推進します。



## ウ 重点施策3 生命科学関連分野

### 大学連携による感染症分野やヘルスケア分野などの新産業創造

長崎大学の感染症研究拠点を核とする感染症研究分野や超高齢化社会の課題解決を図る長寿科学分野において、関連する企業の誘致や地場企業による新サービス創出などを産学官が一体となり戦略的に推進することで、生命科学(ライフサイエンス)分野などの新たな産業の創出を目指します。



## エ 重点施策4 交流分野

### 100年に一度のまちづくりを契機とした地域経済の活性化

出島メッセ長崎や西九州新幹線開業など100年に一度のまちの変化を契機とした誘客を促進するとともに、デジタル技術を活用した観光マーケティングを推し進め、「歴史文化」「自然環境」「食」など長崎市の魅力の更なる磨き上げや新たなデジタルコンテンツの造成など観光の高付加価値化を図ることにより、地域経済の活性化につなげます。

